

ControlSpace® Designer™ software 5.8.2

March 20, 2020

Revision: 1.0

リリースノート

ControlSpace Designer software 5.8.2および同梱のファームウェアでは次の機能がアップデートされています：

1. Sennheiser TeamConnect Ceiling 2マイクに対応
2. 新たに「Label propagation機能」を追加（この機能に関する詳細は、ヘルプファイルをご参照ください）
3. FS2C、FS2SE、FS2P、FS4CE、およびFS4SEスピーカーに対応
4. FS2の EN-54-24準拠モデル用EQを追加
5. Device Listに、Boseポータブルスピーカーを追加(S1 Pro, L1 Compact, L1 Model 1S, L1 Model II)
6. PowerShare-Danteモデルに、GPIボリュームコントロールを追加
7. MSA12X Danteファームウェアをv4.1.2.1に更新
8. LogicのGate(オペレーター)のプロパティパネルは、ユーザーが変更できる内容のみを表示するように縮小
9. ESPまたはEXプロセッサのGPIを使用して、PS404DおよびPS604Dプロパティを制御することが可能に
10. マトリックスミキサーで、全体の入出力をミュートが可能に
11. アプリケーション全体のエラーメッセージの改善
12. 外部(Danteコントローラーなど)で変更されたDanteチャンネル名を、CSDに読み込みが可能に
13. オンライン時にデバイスが切断またはCSDに再接続した場合、ユーザーに通知を表示
14. シリアル出力文字列の数を200に拡大

ControlSpace Designer software 5.8.2および同梱のファームウェアでは、次の問題が解決されています：

一般的な機能について

1. 最新のDanteファームウェアバージョンが正しく表示されない問題を修正
2. en-USロケールを使用していない時のアップロードに関する問題を修正
3. PowerMatchをQuadモードで出力する際の極性が、CSD 5.5.1～CSD 5.7.2で誤ってロードされていた問題を修正
4. 同じDSPやEXなど、同デバイス間の信号処理ブロックのコピー/ペーストの改善。
5. ハードウェアマネージャーでデバイスのIPモードを変更した際に、アクションが成功したことを示すポップアップを表示
6. USB経由でアップデートした後、ハードウェアマネージャーに正しいFWバージョンを表示されなかった問題を修正
7. CC-xDを組み込んだデザインでありながらネットワーク上にない場合、デザインをアップロードできなかった問題を修正
8. ヘルプが開いていると、SmartBass設定ウィザードがアプリの後ろに隠れる問題を修正
9. ゲインレベルを上げるために連続送信されるシリアルコマンドが、正しく適用されなかった問題を修正
10. PowerShare-Danteモデルの現在・最新のDanteファームウェアバージョンが正しく表示されなかった問題を修正
11. プロジェクトビューで「DSPの削除」をUndo(元に戻す)した際に、SPブロックが復元されなかった問題を修正

12. StRCの出力を別のStRCの入力に接続すると発生してしまうオーディオループ防止のためのチェックを追加
13. CRRブロック出力を別のCRRブロック入力に接続すると発生してしまうオーディオループ防止のためのチェックを追加
14. プロジェクトの再読み込み後、スピーカーPEQプリセット名が空白として表示されることがある問題を修正
15. PowerMatchデバイスが、CSDで設定した「Power On State」に基づいて確実に電源オンできるよう修正
16. PEQブロックに対してペーストパラメータを使用すると、余分なバンドが作成されてしまう問題を修正
17. USB In / Outで、値が $-\infty$ に設定されている場合にチャンネル1と2が正しく同期されなかった問題を修正
18. PowerMatchのグループが、電源を入れ直した後に稀に動作が停止してしまう問題を修正
19. 信号処理ブロックが、デバイスのスキャン中にエラーが発生すると移動してしまう問題を修正
20. SmartBassのヘルプボタンが、ヘルプファイル内の誤ったロケーションを開いてしまう問題を修正
21. オンラインにしたときに、カリブレーションが済んでいないSmartBassまたはDynamicEQについてユーザーに警告が出るように改善
22. カリブレーションが済んでいないSmartBassまたはDynamicEQは、ブロック上に警告インジケータを表示
23. HWMで、CSDの最新Danteバージョンが適切に表示されるよう改善
24. FWアップデートの進行状況がデバイスリストに直接表示されるように、ハードウェアマネージャーを改善
25. PowerMatchのEQ更新が失敗した場合、フロントパネルに通知ができるように改善
26. すべてのデバイスビューアイコンの背景を透明に変更
27. CSD 4.4.2以前で作成されたデザインファイルが、CSD 5.6.2以降で開くことができなかった問題を修正

UTB, サードパーティ製品について

1. PCをEX-UH(USB)に接続しTEAMSで通話を行った際に、CSDのDanteブロックのUSB入力およびUSB出力を使用するとファーエンド側でマイクが聞こえず、マイクを2つの「unused(未使用)」出力に接続した場合のみ、マイクが聞こえていた問題を修正
2. CSD Room Combineコントロールパネルが、サードパーティのコントロールデバイスによって設定されているものと常に一致しないことがあった問題を修正
3. EX-4ML、EX-8ML、およびEX-UH経由でFWを更新すると、稀に中断し失敗してしまう問題を修正
4. EX-4MLがFWのアップデート後にまれに無応答になってしまう問題を修正
5. EP40-D、EP22-D、およびWP22B / UのDanteバージョンが、ハードウェアで適切に表示されなかった問題を修正
6. Shure MXWおよびULXDロジックがMXAと一致しなかった問題を修正
7. SOIP GLコマンドがUSBモジュールに対して機能しなかった問題を修正

コントローラーについて

1. CSDは、CC-64およびCC-16のステップサイズの倍数である最大および最小制限の設定のみを許可するように改善
2. PowerMatchを制御するCC-64のロック/アンロックが正しく機能しなかった問題を修正
3. CSD5.7で、CC-16 / CC-64にパラメーターセットを追加できなかった問題を修正

レガシーデバイスについて

1. ESP本体にリカバリーできないエラーが発生した場合に、工場出荷時デフォルトにリセットできるよう改善
2. レガシーデバイスを含むデザインファイルを開くことができない問題を修正

ファームウェア

このリリースには以下のファームウェアが含まれています：

今回のリリースで更新

前回リリースより変更なし

	FW	Dante FW	Notes
EX-12AEC, EX-440C, EX-1280/C	2.290	2.0.0	
EX-UH	1.002	2.0.0	
EX-4ML	1.000	2.0.0	
EX-8ML	1.000	2.0.0	
Fixed IO ESP	3.460	2.0.0	With DNC-R32
ESP-00	4.950	2.0.0	With DNC-E
PowerMatch	3.660	2.0.0	With DNC-P
PowerShare-D	1.410	2.0.0	
CC-64	1.120		
CC-1D/2D/3D	0.840		
EP22D/40D, WP22B/BU		4.1.0	
MSA12X	1.041	2.1.0	

CSR (ControlSpace Remote)

v.2.8ビルダーとアプリが必要です。

既存の問題および制限について

以下は、このリリース時点において認識されている問題と制限に関する情報です。ソフトウェアまたはハードウェアの操作に関する問題のトラブルシューティングとしてご活用いただけます。

一般的な機能について

1. CSPサウンドプロセッサが同じネットワーク内に接続されている場合、CSDでさまざまな問題が発生する可能性があります。CSPを切断すると問題が解決します。
2. USB入力モジュールが出力モジュールに配線されていない場合、そのモジュールは計測データを表示しません。

CSDロジックブロックについて

1. ESP-00からEX-1280のTrigger1にLogic Actionをアサインするとエラーになることがあります。
2. [Logic Wiring]ビュー内の[Logic Connectors]の状態が正しく表示されないことがあります。ただし、これは機能には影響しません。
3. Pulse Logicは、CSDがオンラインのときにOR Logicと一緒に使用すると機能しません。
4. USBのロジック出力をパラメーターセットのRecallブロックに接続すると、オンラインにした際に接続が消去されます。
5. 次の時、PSetはPSetRecallブロック経由でリコール(呼び出し)はできません。(1) PSetRecallブロックを別ブロックに接続している場合、(2)PSetRecallブロックを接続した後でPSetRecallブロック内のPSetセレクションに変更を加えた場合。
6. もし、PSetに複数のデバイスに渡るパラメーターが含まれている状態でRTC以外のデバイスからPSetRecallブロックをリコールした場合、RTC以外のデバイスではPSetがリコールされません。(PSetをすべてのデバイスにリコールするには、GPI、CC-16、CC-64、またはSoIPからトリガーします)
7. メーターブロックのロジック出力は正しくトリガーされますが、色が変わることはありません。

アンダーテーブルボックス(EX-UTB)について

1. EX-8ML は最初の使用時にDHCP ではなくリンクローカルアドレスで起動する可能性があり、デバイスを再起動すると、アドレスはDHCP に戻ります。
2. EX-UTB がDHCP モードでプログラムされている場合、CSD Hardware Manager で「Static」と表示されることがあります。

電話機能について

1. PSTN とVoIP の呼び出し音と音声レベルが現状では正しく設定されていません。可聴レベルでは0dBと+10dBの間に違いはありません。

CSR(ControlSpace Remote)について

1. ファーエンドが「保留」状態のときは、CSR でVoIP 通話を終了することはできません。

サードパーティ製マイクについて

1. SHURE-MXA910 マイクコントロールパネルの「プリセット読み込み」機能がCSD で正しく機能しません。

その他について

1. レガシーモードで使用しているEX-1280C で、GPI のデジタルモードにセレクター、ゲイン、アナログ入力/出力をプログラムしているとき、それらが機能しない場合があります。
2. 複数のEX-1280C でファームウェアアップデートを実行している場合、フロントパネルディスプレイが「スリープ」状態となり、「Updating Firmware(ファームウェアのアップデート中)」というメッセージが表示されないことがあります。

3. CC-16 が Selector を表示している際に、選択が行われた後も(*)を表示し続ける場合があります。
4. PowerMatchは、デジタルオーディオの損失についてはユーザーに警告を出しません。(Dante, AmpLink, ESPLink, CobraNet その他、デジタル音声ソース等).
5. グループのメンバーのリストを変更するパラメーターセットのリコールを行う場合に、PowerShare Danteモデルでリコールしても変更されません。元々のグループのリストによるグループマスターのレベル/ミュートだけが設定されません。

レガシーデバイスについて

1. Groups でミュートされている場合、グループ化されたレベルはシリアルコマンドでは変わりません。
2. Parameter Setに複数のデバイスのブロックのパラメータが含まれていて、SPモジュールのPS Recallブロックによってトリガーされる場合、そのPSetRecallブロックを構成に含んでいないデバイスのパラメータ情報は呼び出されません。もしPSetのリコールがGPI、CC-16、CC-64、またはSolPによってトリガーされた場合のみ、すべてのデバイスでリコールされます。